

MUKO

広報
むこう

今月の特集

年末年始のお知らせ
感染症対策の
ご協力をお願いします

2025

12

年末年始のお知らせ



▲正しいごみの分け方・
出し方カレンダー

ごみの収集

☎衛生環境課 ☎874-2189

■もやすごみ(○印が収集日です)

収集区域	12月29日(月)	12月30日(火)	12月31日(水)～1月4日(日)	1月5日(月)	1月6日(火)
月・木曜日	○		休み	○	
火・金曜日		○			○

※年末年始は排出量が多量になるため、収集時間に変更になる可能性があります。

※もやすごみは**午前8時まで**に必ず出してください。

■資源物(第1・3曜日収集地区)

収集地区	年末最後の収集日	年始最初の収集日
月曜日	12月15日(月)	1月5日(月)
火曜日	12月16日(火)	1月6日(火)
水曜日	12月17日(水)	1月7日(水)
木曜日	12月18日(木)	1月15日(木) ※ 1月8日(木) 特別収集有り
金曜日	12月19日(金)	1月16日(金) ※ 1月9日(金) 特別収集有り

■資源物(第2・4曜日収集地区)

収集地区	年末最後の収集日	年始最初の収集日
月曜日	12月22日(月)	1月12日(祝)
火曜日	12月23日(火)	1月13日(火)
水曜日	12月24日(水)	1月14日(水)
木曜日	12月25日(木)	1月8日(木)
金曜日	12月26日(金)	1月9日(金)

※特別収集では、通常の資源物収集とは別に日程を設け「**その他プラスチック**」のみ、**正午から午後2時まで**収集を行います。
年末年始で資源物の収集期間が空く地域が対象です。

※12月27日(土)～1月4日(日)は、すべての地域で分別収集はありません。

公共施設の休館日など

ぐるっとむこうバスの 運休日

**12月27日(土)～
令和8年1月4日(日)**

☎まちづくり推進課 ☎874-2942

- 市役所、保健センター
毎週土・日曜日、12月27日(土)～令和8年1月4日(日)
- 図書館、文化資料館、旧上田家住宅
毎週月曜日、12月2日(火)、12月28日(日)～令和8年1月5日(月)
- 永守重信市民会館
12月11日(木)、12月28日(日)～令和8年1月4日(日)
- 天文館
毎週月・火曜日、12月27日(土)～令和8年1月4日(日)
- 寺戸公民館、コミュニティセンター
毎週月曜日、12月28日(日)～令和8年1月5日(月)

■粗大・臨時ごみ、泥の収集など

～12月25日(木)	12月26日(金)～1月6日(火)	1月7日(水)～
通常通り	休み	通常通り

※申込件数が上限に達し次第、受け付けを締め切ります。

■し尿収集

～12月22日(月)	12月23日(火)～1月4日(日)	1月5日(月)～
通常通り	休み	通常通り

■資源物回収拠点

年末年始も通常通り回収します。

- 場所／市役所本館資源物回収ステーション、北部防災拠点、鶏冠井コミセン(南側敷地内)、上植野コミセン(東側敷地内)

※古紙等回収拠点(上植野浄水場東側)は**12月30日(火)～1月3日(土)の間と荒天時は、回収しませんのでご注意ください。**

■向日市ごみ分別アプリ

年末年始の大掃除に「ごみ分別アプリ」をお役立てください。

ダウンロードは、QRコードを読み取るか、アプリストア(App store、Google play)で「向日市 ごみ」と検索してください。



▲App store



▲Google play

特集

MUKO 広報むこう

令和7年(2025年)12月1日発行
広報むこう No.1219

年末年始のお知らせ …… 2

感染症対策のご協力をお願いします …… 4

ご意見をお寄せください …… 6

向日市人事行政の運営等の状況 …… 8

「ぐるっとむこうバス」停留所の
ネーミングライツを募集します …… 10

くらしの情報 …… 12

子育て支援情報 …… 22

健康づくり情報 …… 24

各種相談日程 …… 25

図書館だより …… 26

スポーツフレンドシップ協定連載
(京都カグラライズ編) …… 27

- 市役所への窓口来庁や電話でのお問い合わせは、平日午前8時30分～午後5時15分までです。電話は、各担当課の直通電話(または代表番号 ☎931-1111)にお掛けください。
※公民館やコミセンなどの公共施設は、各施設の開館時間内をお願いします。

- 市役所へのファクスは☎922-6587、郵便物は〒617-8665 向日市役所(住所不要)、電子メールは✉info@city.muko.lg.jpにお送りください。

- ※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。

- 参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。

☎=お問い合わせ ☎=ホームページアドレス
☎=ファクス ☎=電子メールアドレス

広報むこうは
市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.muko.kyoto.jp/>

市公式SNSはQRコードからご覧ください。



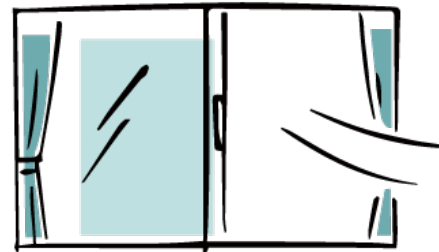
【まちのうごき】(令和7年11月1日現在)
住民基本台帳人口
人口 55,916人 世帯数 25,856世帯
(男性 26,780人、女性 29,136人)
推計人口
人口 55,404人 世帯数 23,934世帯
(男性 26,312人、女性 29,092人)

感染症対策のご協力を お願いいたします

健康推進課 ☎874-2697

こまめな換気

- ① 時々、窓を開けて空気を入れ替える。2方向の窓を開けると効果的です。
- ② 換気扇、扇風機、サーキュレーターなどを活用しましょう。
- ③ パーティションなどは空気の流れを阻害しないように配置しましょう。



正しいマスクの着用

- ① 鼻と口の両方を確実に覆う。
- ② 耳ひもを耳にかける。
- ③ 隙間がないよう鼻まで覆う。



感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。
一人一人が感染症対策を徹底し、インフルエンザや新型コロナウイルスの流行を防ぎましょう。

3つの咳エチケット

- ① マスクを着用する。
- ② ティッシュ、ハンカチで口や鼻を覆う。
- ③ 袖で口や鼻を覆う。

咳やくしゃみを手でおさえると、その手で触ったものにウイルスが付着します。付着したウイルスを介して他の人に病気をうつす可能性があります。

咳やくしゃみをするとき、しぶきが2mほど飛びます。電車や職場、学校など、人が集まる場所で咳エチケットを実践することが重要です。手を洗うことでも病原体が広がらないようにすることができます。



正しい手の洗い方



① 流水でよく手をぬらした
後、石けんをつけ、手のひ
らをよくこすりつけます。

② 手の甲をのばすように
こすりす。

③ 指先、爪の間を念入りに
こすりす。

④ 指の間を洗います。

⑤ 親指と手のひらをねじり
洗います。

⑥ 手首も忘れずに洗います。

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度進捗状況

本計画では、令和6年度までを計画期間として、市が達成すべき重要な施策を中心にまちづくりに取り組んでまいりました。

このたび、本計画の令和6年度進捗状況を取りまとめましたので、お知らせします。

この資料は、市ホームページと情報公開コーナー（市役所本館2階）で閲覧していただけます。



▲進捗状況はこちら

☎企画広報課 ☎874-1398

12月4日～10日は人権週間

12月10日は国連総会が定めた「人権デー」です。国内では、12月4日から12月10日までの1週間を「人権週間」と定めています。

■人権について考えましょう

部落差別（同和問題）をはじめ、いじめや虐待、性被害などのこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障がいのある人や外国人、アイヌの人々、性的マイノリティなどに対する不当な差別や偏見、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題の解決には、私たち一人一人がさまざまな人権問題を、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

■人権擁護委員にご相談ください

人権擁護委員は、それぞれの自治体で、地域の皆さまから人権相談を受け、問題解決のお手伝いや、地域の皆さまに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

向日市においても、毎月2回実施している「困りごと相談」の中で人権擁護委員が人権に関する相談をお受けしています。



▶人権イメージキャラクターKENまる君

◀人KENあゆみちゃん

12月10日～16日は 北朝鮮人権侵害問題啓発週間

拉致問題の一日も早い解決の必要性を多くの方にご理解いただくため、毎年12月10日から16日までを北朝鮮人権侵害問題啓発週間としています。

拉致問題は生命と安全に関わる喫緊の問題です。一人一人がこの問題について関心と認識を深めることが必要です。

この期間にあわせて、かぐやの灯（上植野浄水場配水塔）をシンボルカラーである青色にライトアップします。



▲昨年のライトアップの様子

■法務省の人権相談

電話は、おかけになった場所の最寄りの法務局につながります。相談は、法務局職員、人権擁護委員が受け付けています。

●みんなの人権110番 ☎0570-003-110

●こどもの人権110番 ☎0120-007-110



▲「人権週間」について
（法務省のホームページ）



▲その他法務省の人権
相談についてはこちら

☎広聴協働課 ☎874-1409

ご意見をお寄せください

市は多くの行政課題を総合的に推進するための各種計画・施策を策定・実施していますが、このたび、3つの計画（プラン）を改訂・新たに策定することになりました。これらの案に、市民の皆さまの声を反映させるため、ご意見を募集します。

第3次ふるさと向日市創生計画改訂（令和8年度版）（案）

全ての市民の皆さまにとって「ふるさと」と思っただけのまちづくりを推進するため、「第3次ふるさと向日市創生計画」を策定し、各施策に取り組んでいます。

本計画は令和11年度までを計画期間としており、毎年改訂を行うものです。

●募集期間／12月8日（月）～令和8年1月7日（水）〈必着〉

●公表場所

○情報公開コーナー（市役所本館2階）、企画広報課（市役所本館3階）、東向日別館3階、各地区公民館・コミセン
○市ホームページ

●提出方法／意見提出用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送、ファクス、電子メールで企画広報課（〒617-8665 住所不要、☎922-6587、✉kikakukoho@city.muko.lg.jp）へ。意見提出用紙は各公表場所にあります。また、市ホームページからダウンロードできます。

☎企画広報課 ☎874-1398

第3次向日市男女共同参画プラン改訂版（案）

社会経済情勢の変化に対応して見直すこの、「第3次向日市男女共同参画プラン改訂版（案）」は、「すべての市民一人一人の人権が尊重され、家庭、学校、職場、地域等あらゆる場において、男女が支え合い、お互いの存在を高め合い、多様な生き方を認め合って、誰もがいきいきと暮らすことができる向日市」の実現を市、市民、事業者が協働して、総合的、計画的に推進するための基本方針です。

●募集期間／令和8年1月6日（火）～2月5日（木）〈必着〉

●公表場所

○情報公開コーナー（市役所本館2階）、広聴協働課（市役所本館3階）、女性活躍センターあすもあ、東向日別館3階、各地区公民館・コミセン
○市ホームページ

●提出方法／意見提出用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送、ファクス、電子メールで広聴協働課（〒617-8665 住所不要、☎922-6587、✉kyodo@city.muko.lg.jp）へ。意見提出用紙は各公表場所にあります。また、市ホームページからダウンロードできます。

第3次向日市人権教育・啓発推進計画（案）

策定から10年目にあたる現行計画を継承・発展させ、引き続き総合的かつ計画的に実効性のある人権施策を進めることができるよう、新たに策定します。

●募集期間／令和8年1月6日（火）～2月5日（木）〈必着〉

●公表場所

○情報公開コーナー（市役所本館2階）、広聴協働課（市役所本館3階）、女性活躍センターあすもあ、東向日別館3階、各地区公民館・コミセン
○市ホームページ

●提出方法／意見提出用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送、ファクス、電子メールで広聴協働課（〒617-8665 住所不要、☎922-6587、✉kyodo@city.muko.lg.jp）へ。意見提出用紙は各公表場所にあります。また、市ホームページからダウンロードできます。

☎広聴協働課 ☎874-1409

□いずれも□

●提出できる方／市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所や事業所を有する個人または団体。そのほか、本計画の策定に関して利害関係を有する方。

●意見の取り扱い／寄せられたご意見の概要と市の考え方を、後日、市ホームページなどで公表します。個々のご意見に対しては直接回答いたしません。あらかじめご了承ください。

●特殊勤務手当(令和7年4月1日現在)

支給職員1人当たり平均支給年額 (令和6年度決算)	8,194円
職員全体に占める手当支給職員の割合(令和6年度)	7%
手当の種類(令和6年度)	8
代表的な手当	清掃特殊勤務手当

職員の任免および職員数に関する状況

●職員数の状況(令和7年4月1日現在)

区分		職員数(人)		対前年 増減数
部門		令和6年度	令和7年度	
一般行政 部門	議会	6	6	0
	総務・企画	88	87	△1
	税務	23	23	0
	労働	0	0	0
	農水	4	4	0
	商工	2	1	△1
	土木	33	31	△2
	民生	127	129	2
	衛生	35	34	△1
	小計	318	315	△3
特別行政 部門	教育	43	44	1
	消防	0	0	0
	小計	43	44	1
公営企業等 部門	水道	15	15	0
	下水道	4	4	0
	その他	25	21	△4
	小計	44	40	△4
合 計		405	399	△6

※1.職員数は一般職に属する職員数です。
2.条例定数の合計は486人です。

●職員の採用・退職(令和6年4月2日～令和7年4月1日)

区分	退職	採用
事務職	18人	10人
技術職	0人	0人
保健師・栄養士	0人	1人
保育士	2人	1人
技能労務職(用務・作業・校務・調理)	1人	0人
合 計	21人	12人

※再任用職員は含みません。

公平委員会の業務の状況

●措置の要求、審査請求の状況(令和6年度)

勤務条件に関する措置の要求	0件
不利益処分に関する審査請求	1件

※さらに詳しい情報は市役所本館2階の情報公開コーナーや市ホームページでご覧いただけます。

●地域手当(令和7年4月1日現在)

支給職員1人当たり平均支給年額 (令和6年度決算)	234,120円
支給対象職員	全職員
支給率	8%
国の制度(支給率)	8%

特別職の報酬等の状況

●特別職の報酬等の状況(令和7年4月1日現在)

区分		給料月額等	
給料	市長	920,000円	特別職の給料、報酬などの額は、市民の代表で構成される「特別職員報酬等審議会」の答申を基に市議会の議決を経て決定されます。
	副市長	760,000円	
教育長	685,000円		
報酬	議長	485,000円	
	副議長	450,000円	
	議員	410,000円	
期末手当	市長、副市長、教育長	6年度支給割合 3.45月分	
	議長、副議長、議員		
退職手当		算定方式	支給時期
	市長	920,000円×5.3×任期4年 (在籍年数) = 19,504,000円	任期毎
	副市長	760,000円×3.15×任期4年 (在籍年数) = 9,576,000円	
	教育長	685,000円×2.7×任期3年 (在籍年数) = 5,548,500円	

分限および懲戒処分の状況

●分限処分の状況(令和6年度)

処分理由	降任	免職	休職	降給
勤務実績がよくない場合				
心身の故障の場合			11人	
職に必要な適格性を欠く場合				
その他				
合 計	0人	0人	11人	0人

●懲戒処分の状況(令和6年度)

処分理由	戒告	減給	停職	免職
法令に違反した場合				
職務上の義務に違反し、または職務を怠った場合				
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合				
合 計	0人	0人	0人	0人

向日市人事行政の運営等の状況

向日市職員の給与、職員数、勤務条件などの人事行政運営などを、市民の皆さまに知っていただき、市政に対しより一層のご理解とご協力をいただくため、その概要を「向日市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づいて公表します。

☎人事課 ☎874-1992

職員の給与等の状況

●人件費の状況(令和6年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (令和6年度末)	歳出額(A)	実質収支 (歳入－歳出)	人件費(B)	人件費率 (B/A)	(参考) 令和5年度の人件費率
56,041人	24,522,717千円	1,564,814千円	4,348,638千円	17.7%	17.3%

●職員給与費の状況(令和6年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
359人	1,389,634千円	337,590千円	620,004千円	2,347,228千円	6,538千円

※職員手当には退職手当を含みません。

※普通会計とは、一般、特別など各会計で処理する範囲が自治体ごとに異なっているため、総務省が統一的基準で比較できるようにした統計上の会計区分のことです。一般、特別会計の決算額と異なる場合があります。

●職員(一般行政職)の平均年齢、平均経験年数および平均給料月額の状況(令和7年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額
向日市	42.1歳	14.6年	333,460円
国	41.9歳	19.7年	332,237円

●職員の初任給の状況(令和7年4月1日現在)

区分		向日市		国	
		初任給	2年後の給料	初任給	2年後の給料
一般行政職	大学卒	225,600円	234,400円	220,000円	230,000円
	高校卒	194,500円	207,400円	188,000円	201,000円

●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(令和7年4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	284,592円	320,775円	354,200円
	高校卒	—	—	—

手当の状況(主なもの)

●期末手当・勤勉手当(令和6年度)

1人当たり 平均支給額	1,698千円		
令和6年度 支給割合		期末	勤勉
	6月	1.225月	1.025月
	12月	1.275月	1.075月
	計	2.5月	2.1月
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級などによる加算措置 役職加算6～14%		
国との異同	異なる 〈国の制度(異なる内容)〉 役職加算5～20% 管理職加算10～25%		

●退職手当(令和7年4月1日現在)

	自己都合	定年
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分
そのほかの 加算措置	—	
1人当たり平均 支給額	7,309千円 (前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額)	
国との異同	異なる 〈国の制度(異なる内容)〉 定年前早期退職特例措置	

市長
コラム

Column



「師走」

子どもの頃、「12月は教師も慌ただしく走るから『師走』なんだ」と聞いた覚えがありますが、実際には諸説あります。

①「師(僧)走る(説(師馳す))

年末に僧(師)が各家を回って読経や法事を行って忙しく走り回ったことに由来する。

②「年果つ／為果つ」→しはつ

↓しはす説

「二年が果てる(終わる)」の意の「しはつ」が音変化して「しはす」となり、当て字で「師走」となった。

③「四時(しじ)果つ」→しはつ説
四季が終わる11年が尽きるの意。

④「仕果つ」説

仕事納めの月で、仕事(仕)が果てることから。のちに「師」の字を当てた。

いずれにしろ、日本では昔から年末が大きな区切りとなり、新年を迎えるまでに残った仕事を片付けようとするため忙しくなりますね。

私は「師走」という語感よりも、12月で1年が終わり新たな気持ちで新年を迎えられること、つまり1年がリセットされること、が何よりも良いと感じています。

もちろん良い事が続いた1年であれば、終わるのが名残惜しく思えるかもしれませんが、しかし、新しい出来事や失敗があり、気持ちを入れ替えたいときには、新しい年を迎えることは大きな転換点になると思います。

私も残り1か月、やるべきことや課題は多いですが、慌たしい中でも着実に前進し、気持ちよく新年のスタートを切れるよう努めてまいります。

向日市長

市民ふれあい広場に被爆アオギリ二世を植樹しました

☎広聴協働課 ☎874-1409

終戦から80年を迎えた今年、原爆の悲惨さや平和の尊さ、生命の大切さを改めて考える機会として、市民を代表して広島市の平和記念式典に参列していただいた市民の方と共に、被爆アオギリ二世の苗木を植樹しました。

広島市の爆心地から1.3キロメートルの旧広島通信局の中庭で被爆したアオギリは、爆心地側の幹半分が熱線と爆風により焼けてえぐられましたが、樹皮が傷跡を包むようにして成長を続け、焦土の中で青々と芽を吹き、その姿は今も人々に生きる希望を与え続けています。

今回植樹した苗木は、その被爆したアオギリの種から育てられました。皆さんもぜひ、市民ふれあい広場に足を運び、その成長を見守ってください。



▲令和7年11月3日植樹後のアオギリ

広げよう心のバリアフリー

～難聴者・中途失聴者～

難聴者・中途失聴者の方々は聞こえ方がさまざまで、話すことができる人が多いです。ろう者と同じく外見から障がい分かりにくいので、日々の暮らしの中で次のような困った経験があります。

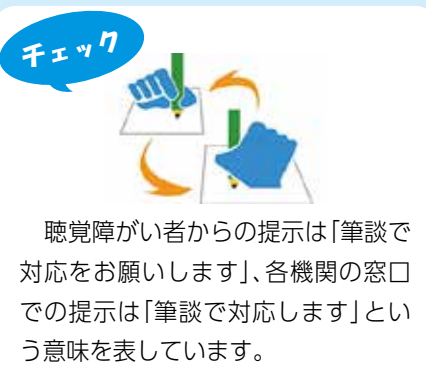
■難聴者・中途失聴者の声

- 相手がマスクをしていると、口元が見えないため、口形を見て言葉を読み取ることができず、話しかけられているかどうか分からないことがある。
- 声で話ができるので聞こえる人と思われ、「筆談をお願いします」と言っても分かってもらえないことがある。
- 大きい声で言えば聞こえると思われるが、補聴器をしていると大き過ぎる声は逆に分かりにくいので、ゆっくり顔を見て話してほしい。

(協力：向日市難聴者協会)

まちで戸惑っている方を見かけたときには「なにかお困りですか?」「私にできることはありますか?」と顔を見て声をかけてみてください。

☎障がい者支援課 ☎874-3593、☎932-0800



聴覚障がい者からの提示は「筆談で対応をお願いします」、各機関の窓口での提示は「筆談で対応します」という意味を表しています。

「ぐるっとむこうバス」停留所の
ネーミングライツ(命名権)を募集します

☎まちづくり推進課 ☎874-2942

高齢者や障がいのある方をはじめとする、市民の皆さまの移動手段であるコミュニティバスを持続可能な公共交通とするとともに、地域で公共交通を支えていただくことを目的として、停留所のネーミングライツを募集します。

●募集内容／停留所の名称、停留所の副名称

※副名称は、名称の横または下段にカッコ書きで(〇〇前)と掲載されます。

●掲載期間／3年間(令和8年4月1日～令和11年3月末まで)

●申込み／12月1日(月)～26日(金)の間に申込書に必要事項を記入の上、直接まちづくり推進課へ。

※公共施設が名称となっている停留所などは、対象外となる場合があります。

※詳しくは市ホームページをご確認ください。



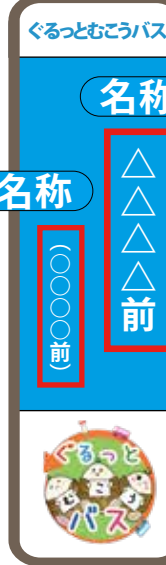
▲詳しくはこちら

●ネーミングライツ料

○停留所の名称／年間60,000円

○停留所の副名称／年間30,000円

※いずれも初年度は、名称変更に係る整備費用(実費 24,000円(税抜))が別途必要です。資材や輸送コストの高騰により金額が変動する場合があります。

ゼロカーボン推進補助金
～申し込みの締め切りが近づいています～

☎ゼロカーボン推進課 ☎874-3499

環境省が実施している重点対策加速化事業を活用し、太陽光発電設備、蓄電池、家庭用燃料電池(エネファーム)、高効率空調機器(エアコン)購入にかかる補助金の交付を行っています。

※高効率空調機器(エアコン)は、「むこうdeカボの学び舎(21ページ)」でご案内しています。

●申込み／各種様式に必要事項を記入し、直接、ゼロカーボン推進課へ。各種様式は市ホームページからダウンロードできます。詳しくは市ホームページをご確認ください。

■太陽光発電設備 ※非FITで蓄電池を同時設置した場合は、①と②両方申請可
※①は単独申請可

補助額	非FITの場合	FIT or 非FITの場合
家庭用	①7万円/kW(上限なし)	②1万円/kW(上限4万円) + 1万円 ※⑤と同時設置した場合
事業所用	③5万円/kW(上限なし)	

■蓄電池 ※非FITの太陽光発電設備を同時設置した場合は、④と⑤両方申請可

補助額	④1/3(上限6万円/kWh)	①と同時設置
(家庭用)	⑤1万5千円/kWh(上限9万円)	②と同時設置
	⑥5万円/kWh(上限なし)	単独設置(卒FITなど)

■家庭用燃料電池(エネファーム)

●補助額／(家庭用)
⑦1/2(上限80万円)
(太陽光発電設備および蓄電池と同時設置した場合)

■高効率給湯機器

●補助額／(家庭用)
⑧1/2(上限30万円)
(太陽光発電設備および蓄電池と同時設置した場合)

申請時期 受付期間	太陽光 発電設備	蓄電池	家庭用燃料電池 (エネファーム)	高効率 給湯機器
設置前 令和8年1月30日(金)まで	① ③	④	⑦	⑧
設置後 令和8年2月27日(金)まで	②	⑤ ⑥		



▲詳しくはこちら

くらしの情報

市のサービス情報・催し

福祉・教育のサービス、教室・文化・芸能の催しなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。



詳しい情報は、QRコードから市ホームページをご確認ください。



税・年金・保険

固定資産税(償却資産)の申告書などは京都地方税機構へ

固定資産税の対象となる償却資産をお持ちの方は、毎年1月1日現在の資産所有状況を1月31日までに申告する必要があります。

償却資産とは、会社や個人で工場や商店などを経営している方が、土地や家屋以外で事業に使うために保有している資産で、構築物や機械、装置、備品などのことです。

申告方法やQ&A、申告書様式などは、京都地方税機構のホームページからご確認ください。



▲京都地方税機構ホームページ

なお、前年度に申告された方には、京都地方税機構から12月中旬に申告案内がきと申告書などを郵送されます。

市税などの納期限

1月5日(月)

固定資産税第3期

国民健康保険料第7期

介護保険料第7期

後期高齢者医療保険料第6期

申告書などの提出期限間近になりますと窓口が大変混雑しますので、令和8年1月14日(水)までの早期申告にご協力ください。

▲京都地方税機構事務局

業務課償却資産担当

☎414・4503

納め忘れはありませんか 国民年金保険料は 社会保険料控除の対象です

納めた国民年金保険料は全額が「社会保険料控除」として、所得控除の対象となります。

11月分までの保険料の納付がお済みでない方は、お近くの金融機関またはコンビニエンスストアなどで納付していただき、納付済みの領収書や、日本年金機構から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を年末調整や確定申告の際にご利用ください。

紛失などにより「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の再交付をご希望の方は、お近くの金融機関または日本年金機構から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を年末調整や確定申告の際にご利用ください。

催し

寺戸公民館 趣味・教養講座 「寄せ植えを楽しもう」

●日時／12月19日(金)午前10時30分～正午



▲作品イメージ

●場所／寺戸公民館

●講師／園芸店スタッフ

●対象／市内在住・在勤の方

●内容／季節の花や草を使い、クリスマスから新春にかけての寄せ植えを作ります。

●参加費／2800円(材料代)

●持ち物／エプロン(必要な方)

●申込み／12月3日(水)から直接または電話で寺戸公民館(☎933・0031)へ。定員(30人)になり次第締め切り。

上植野公民館 趣味・教養講座 「金箔手工芸」

新春用に千支の色紙を作ります。

●日時／12月19日(金)

午後1時30分～3時

●場所／上植野公民館

●講師／穴戸悦子さん
(金箔美術手工芸研究会主宰)



●対象／市内在住・在勤の方

●参加費／2000円(材料代)

福祉・健康

身体障害者巡回相談

●日時／令和8年1月9日(金)午前10時～11時30分

●場所／長岡京市産業文化会館

●対象／府内在住の身体障がい者やその家族

●内容／補装具などの相談

●持ち物／身体障害者手帳、補装具(現在使用されている車いす・装具など)
●申込み／12月24日(水)までに、直接または電話、ファクスで障がい者支援課(東向日別館、☎874・3593、☎932・0800)へ。
※電動車いすの購入相談は、12月12日(金)までにお申し込みください。

募集

留守家庭児童会指導員・補助員 (会計年度任用職員)募集

●業務内容／留守家庭児童会で放課後児童支援員として従事

●持ち物／タオル

●申込み／12月13日(土)までに直接または電話、ファクスで上植野公民館(☎☎921・0012)へ。定員(20人)になり次第締め切り。

西向日コミセンフラワー教室

新春を迎える準備に、

松や南天、オーナメントを使ったおしゃれなお正月飾りを作ってみませんか。



●日時／12月20日(土)

午後1時30分～3時

●場所／西向日コミセン

●対象／市内在住・在勤の方

●講師／岩井里江子さん(フラワー装飾技能士1級)

●参加費／3000円(材料代)

●持ち物／はさみ、持ち帰り袋

●申込み／12月2日(火)から直接または電話で西向日コミセン(☎921・0066)へ。定員(15人)になり次第締め切り。

天文館の催し

■天体観望会「惑星と冬の星座」

●日時／令和8年1月17日(土)午後7時～8時

※雨天・曇天時は、星空解説のみ

●参加費(市外在住の方)／大人700円、小中学生350円(幼児無料)

●申込み／12月25日(木)までに、ウエ

●受験資格／満18歳以上の健康な方

●採用人数／若干名

●雇用条件

○報酬月額／指導員(放課後児童支援員)おおむね19万円～24万円(手当あり)、補助員おおむね18万円～22万円(手当あり)

○雇用期間／単年度契約

○勤務時間／週5日30時間・週6日37時間(月～金曜日は午後1時～7時。土曜日や短縮授業時、長期休業期間は変動あり)

○有給休暇／あり(規定による)

○社会保険／適用

●試験日時／令和8年1月29日(木)午後1時30分

●試験会場／市役所別館

●試験内容／筆記試験、面接

●採用予定日／令和8年4月1日

●申込み／12月15日(月)～令和8年1月16日(金)の間に受験申込書に写真を貼付し必要事項を記入の上、直接または郵送(必着)で生涯学習課へ。

●生涯学習課 ☎874・2987

小学校・高校生のための春休み 海外研修参加者募集

公益財団法人国際青少年研修協会では、2026年3月、4月の海外研修の参加者を募集しています。当協会では50年以上にわたり、さまざまな海外研修を実施してきました。現地での生活を通して国際感覚を養うことを目的と

ブまたは天文館にある申込書に必要事項を記入の上、郵便はがきを添えて受け付けへ。往復はがきでも申込み可。中学生以下の方は保護者同伴1枚で5人まで記入可。定員(40人)を超えたときは抽選。

■JAXA特別講演会

「天体の地球衝突に対応するプラネタリーディフェンスの最新情報」

●日時／令和8年1月17日(土)午後1時30分～2時30分

●講師／吉川真さん(宇宙科学研究所宇宙機応用工学研究系准教授／プラネタリーディフェンスチーム長)

●対象／小学生以上

●参加費(市外在住の方)／大人750円、小中学生350円

●申込み／12月3日

(水)から直接または電話で天文館へ。定員(70人)になり次第締め切り。



□いずれも□

●場所／天文館

※天文館に駐車場はありません。

●天文館 ☎935・3800

ふあみさぼ体験会 「ちよこっと列車」

子どもを預けてみたいと思われる方のため、ファミリースポーツセンターのスタッフとともに、援助会員がお子さんをお預かりします。

- 日時／令和8年1月30日(金)午前10時～正午(うち保育時間は1時間半)
- 場所／保健センター
- 対象／ファミリーサポートセンター依頼会員または会員に登録予定の方4組
- ※体験会のため、これまでに一度も利用のない方に限ります。
- 参加費／子ども1人につき700円
- 申込み／令和8年1月16日(金)までに直接または電話でファミリーサポートセンター(☎932・7831)へ。定員になり次第締め切り。

健康増進センターの催し

- かんたんバレエ
- 日時／12月3日～24日の毎週水曜日 午前10時30分～11時45分
- 講師／梅田一美さん
- 対象／18歳以上の方10人
- エアロビクス
- 日時／12月4日(木)、18日(木)いずれも午前10時～11時
- 講師／是澤亜都佐さん
- 対象／18歳以上の方20人
- いづれも□
- 場所／健康増進センター
- 参加費／1回1000円
- 持ち物・服装／上履き、飲み物、動きやすい服装
- 申込み／各レッスンが始まる30分前に直接、健康増進センターへ。
- ※別途、健康増進センターへの登録が

差別を解消することを目的にした3つの法律(人権三法)をご存じですか

- 「人権三法」とは、国が差別の解消をめざして施行した3つの法律です。
- 障害者差別解消法
- 障がい理由とする差別を解消して、障がいのある人もない人も平等に生活できる社会づくりを推進するために、平成28年4月1日に施行された法律です。
- 令和3年に一部が改正され、これまで努力義務となっていた民間事業者による合理的配慮の提供が義務化され、令和6年4月1日に施行されました。
- 障がい者支援課 ☎874・3593
- ヘイトスピーチ解消法
- 日本に住む日本以外の国や地域の出身者や子孫に対する差別意識を助長・誘発し、地域社会から排除することを扇動するような差別的言動の解消をめざすため、平成28年6月3日に施行された法律です。
- 部落差別解消推進法
- 現在もなお部落差別が存在し、情報化の進展に伴ってその状況の変化が生じていることを踏まえ、「部落差別は許されないもの」という認識のもと、部落差別のない社会の実現をめざすため、平成28年12月16日に施行された法律です。
- 広聴協働課 ☎874・1409

- 必要です。登録には、登録費1500円と本人確認書類をお持ちください。
- 健康増進センター ☎932・5122

府民総体駅伝
向日市代表選手選考会

- 「第48回京都府民総合体育大会駅伝競走大会」の向日市代表選手選考会を開催します。
- 日時・集合場所／12月13日(土)午前9時、第6向陽小学校正門前
- 対象／市内在住の中学生以上の方
- 申込み／12月10日(水)までに向日市スポーツ文化協会ホームページからお申込みください。
- 向日市スポーツ文化協会 ☎932・5011



▲申込みはこちら

向日市民体育館の催し

- ①卓球クリニック
- 日時／12月16日(火)午前10時～11時30分
- 対象／18歳以上の方10人
- 持ち物・服装／上履き、飲み物、動きやすい服装、ラケット
- 参加費／1000円
- ②クリスマス・フレーザーBOXアレンジメント教室
- プリザーブドフラワーやドライフラワーなどを使ってクリスマスのBOXアレンジメントを作ります。

道路凍結防止剤を配備します

- 市では、市道の坂道や橋梁部など、凍結しやすい場所に凍結防止剤を配備しています。
- 主要な市道の路面温度が0℃以下になる恐れがある場合や積雪時には、市が凍結防止剤の散布を行っています。全道の道路に散布することは困難です。そこで、地域の道路には市民の方々に凍結防止剤の散布をお願いしています。凍結防止剤は最寄りの市道にある配備場所から随時ご使用ください。



- 散布量の目安／散布時の目安として参考にしてください。
- 少量の積雪の場合／1平方メートルあたり30～50グラム(30グラムは一握り程度)
- 氷、庄雪、大雪(除雪後の場合)／1平方メートルあたり400グラム～1キログラム程度
- 注意事項／アスファルトなどへ予防的にまく場合、確実に積雪が見込まれるとき以外は散布を控えてください。
- また、まき過ぎってしまうことでかえって滑る場合がありますのでご注意ください。特に道路がカーブしてい



- 日時／12月17日(水) 午前9時30分～11時
- 対象／18歳以上の方5人
- 持ち物／はさみ、持ち帰り用袋
- 参加費／2200円
- いづれも□
- 場所／市民体育館
- 申込み／12月1日(月)①は午前10時から、②は午前9時30分から電話で向日市スポーツ文化協会(☎932・5122)へ。



銅鏡チョコレートづくりと向日市の歴史教室

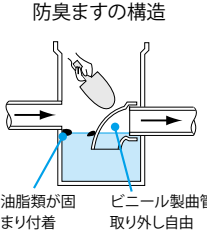
- 日時／令和8年1月17日(土)午前10時～11時30分、午後1時30分～3時
- 場所／永守重信市民会館
- 講師／向日市埋蔵文化財センター事務局長
- 定員／各回12人
- 参加費／1500円
- 持ち物／マスク、エプロン、三角巾、ふきん、持ち帰り用袋
- 申込み／12月1日(月)～25日(木)までに向日市スポーツ文化協会ホームページからお申込みください。
- ▲申込みはこちら
- ※応募者多数の場合は抽選。12月27日(土)正午以降に向日市スポーツ文化協会ホームページで掲載する受付番



- 場所には要注意です。
- 道路整備課 ☎874・2896

年末の大掃除に防臭ますの点検を

- 清掃は月1回定期的に
- ご家庭にある防臭ますは、下水道本管からの臭いと、台所から出る油脂類の流出を防ぐ構造になっています。放っておくと油脂類が、ますの中で固まり、管が詰まる原因となりますので、月1回程度を目安とし、特に年末は丁寧に点検、清掃をお願いします。付着した油脂類などは、スコップなどで取り除き、燃やすごみとして処分してください。
- 清掃方法については市ホームページをご覧ください。



■下水道の接続、修理は市指定工事業者で

- 公共下水道に接続されていない方は、すみやかに公共下水道への切り替えをお願いします。
- また、トイレや台所の詰まりなどの修理で、思いもよらない金額を請求されたり、 unnecessary 箇所まで修理をされるなどのトラブルが発生しています。トラブルを避けるためには、工事をする前に、見積書を依頼し、内容を確認した上で契約書にサインしてください。

- 号をご確認ください。
- 向日市スポーツ文化協会 ☎932・5011

普通救命講習Ⅲ
乳児・小児に対する応急手当方法

- 日時／12月21日(日)午前9時～11時
- 場所／大山崎消防署
- 申込み／12月1日(月)～19日(金)の間に直接、向日消防署救急係へ。定員(20人)になり次第締め切り。
- ※ウェブ講習で自己学習の後、修了テストに合格された方のみが申込み可能。
- ※詳しくはご訓消防組合のホームページをご確認ください。
- 向日消防署救急係 ☎934・0119

そのほかのお知らせ

- 年末の交通事故防止府民運動
- 期間／12月1日(月)～10日(水)
- スローガン
- 「年の瀬を無事故で走ろう京の道」
- 運動重点
- 歩行者の安全確保と反射材の着用
- 夕暮れ時以降の早めのライトの点灯
- 飲酒運転の根絶
- まちづくり推進課 ☎874・2942



交通安全ガイド～守ろう交通ルール～

- 忘年会など、お酒を飲む機会が増える季節です。飲酒時には、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下している状態になります。具体的には、
- ①気が大きくなり速度超過などの危険な運転をする
- ②車間距離の判断を誤る
- ③危険の察知が遅れたり、危険を察知してからブレーキをかけるまでの時間が長くなる
- など、飲酒運転は交通事故に結びつく危険性を高めます。また、自転車や電動キックボードも車両に含まれるため、

飲んだなら、運転しません、させません

- 飲酒運転は厳罰が課せられます。飲酒運転は、重大な交通事故を引き起こす原因であり、極めて悪質・危険な犯罪です。
- 一人一人が「飲酒運転を絶対にしない、させない」という強い意志を持ち、飲酒運転を根絶しましょう。
- まちづくり推進課 ☎874-2942



いずれの工事も、市指定工事業者に依頼してください。市指定工事業者一覧は、市ホームページでご確認いただけます。

☎ 上下水道施設課 ☎ 874-3477

雨水貯留タンク助成金制度

● 補助対象／市内の建物に雨水貯留タンク（容量80リットル以上）を設置される方（本人の所有でない場合は、所有者の同意が必要）

※ 購入前に申請が必要です。

● 助成金額／購入費（税込）の4分の3 ※ 上限は、4万5000円（千円未満切捨て）。設置工費は含みません。

● 申込み／令和8年1月30日（金）までに直接、上下水道施設課（上植野浄水場）へ。助成予定件数になり次第締め切り。申込み申請書は、市のホームページからダウンロードできます。

☎ 上下水道施設課 ☎ 874-3477

空き家の譲渡所得に特別控除

空き家となった被相続人の住まいを相続した方が、譲渡所得から最大3000万円を控除できる制度があります。

控除を受けるためには、家屋所在地の市町村で被相続人居住用家屋等確認書の交付を受けたうえで、税務署に確

令和8年（2026年）に、昭和元年（1926年）から起算して満100年を迎えます。これを契機に昭和を顧み、将来に思いを致すことは大変意義深いと考えることから、政府では、①昭和の躍動や体験を発掘し、次世代に伝承していくための施策 ②昭和を顧み、昭和に学び、未来を切り拓いていくための施策 ③「昭和100年」の機運を盛り上げるための施策を柱として、「昭和100年」関連施策を推進しているところです。地方公共団体や民間主体も含めて、全国各地で「昭和100年」に関連する多様な取り組みが推進されるよう、ポータルサイト・SNSによる情報発信を通じて「昭和100年」の機運を盛り上げていきます。

詳しくは昭和100年ポータルサイト（<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/showa100nen/portal/index.html>）をご覧ください。昭和100年「関連施策について」のお問い合わせは内閣官房「昭和100年」関連施策推進室（☎ 03-5253-2111）へ。

建設業の退職金なら、建退共制度

建退共制度は、建設現場で働く労働者のために、国が作った退職金制度で

「昭和100年」関連施策



定申告を行う必要があります。

詳しくは、お持ちの空き家のある自治体にお問い合わせください。

● 対象／次のいずれも該当する方

○ 当該家屋の耐震改修もしくは除去

○ 当該家屋・敷地を譲渡した

○ 当該家屋が昭和56年5月31日以前に建築された

☎ 向日市公共建物整備課

☎ 874-2869

長岡京市都市計画課

☎ 955-9715

大山崎町建設課

☎ 956-2101（代）

埋蔵文化財発掘調査費
来年度から改定へ

遺跡内（埋蔵文化財包蔵地）で土木工事などの開発事業を行う際、やむを得ず遺跡を現状のまま保存できない場合は、事前に発掘調査を行う必要があります。

発掘調査に係る経費は、開発事業者に負担いただきますが、近年の物価高騰や人件費の上昇に伴い、この度、経費の改定を行います。

● 発掘調査経費

1㎡あたり2万3000円（税別）

● 改定日／令和8年4月1日の現地調査開始分から

☎ 文教課 ☎ 874-3860

す。この制度は、事業主の方々が、建設現場で働く労働者の働いた日数に応じて、掛金を充当し、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うという、業界全体での退職金制度です。退職金は国が定めた基準で計算して、確実に支払われるため安心・安全です。詳しくは建退共ホームページをご覧ください。

☎ 建設業退職金共済事業本部 ☎ 03-6731-2866

地雷撤去のため書き損じはがきを集めています

カンボジアの地雷被害を無くすため、書き損じはがきなどを集めて換金し、地雷撤去団体へ寄付しています。

● 対象品／書き損じ・未使用はがき、未使用切手、未使用テレカ、QUOカードなど

● 期間／令和8年3月31日（火）必着

● 送付先／〒814-0002 福岡市早良区西新1-7-10-702

☎（一財）カンボジア地雷撤去キャンペーン ☎ 092-833-7575



年末防火運動 12月20日(土)～31日(水) 「乙訓の 街に聞こえる 火の用心」

年末の慌ただしさの中、火の元の管理がおろそかになりがちなこの時季、皆さま一人一人の防火意識をより一層高め、家庭や職場から火災を追放しましょう。

また、全国的に放火による火災が多く発生する時季でもあります。家庭や職場、地域の皆さまが協力して、放火されない環境づくりを推進しましょう。

向日市消防団年末特別警戒

消防団では次のとおり年末特別警戒を実施します。

12月25日(木)	第2分団(寺戸町)
26日(金)	第1分団(物集女町)
27日(土)	第6分団(向日町)
28日(日)	第5分団(上植野町)
29日(月)	第4分団(鶏冠井町)
30日(火)	第3分団(森本町)

※いずれも午後9時～

Stop ザ 放火！7つのポイント

- ①家のまわりに燃えやすいものを置かず、整理整頓を心がけましょう。
- ②ごみは収集日に出しましょう。
- ③戸締まりをしっかりしましょう。物置の施錠も忘れずに。
- ④センサーライトや照明器具を設置し、暗がりをなくしましょう。
- ⑤車やバイクなどのボディーカバーは防災製品を使いましょう。
- ⑥郵便受けに郵便物などをためないようにしましょう。
- ⑦町内巡回など、地域ぐるみで放火されない環境づくりに努めましょう。

☎ 向日消防署・向日市消防団 ☎ 934-0119

自習室開放のお知らせ

■コミュニティセンター

● 日時

○ 物集女コミセン／12月25日(木)、26日(金)、令和8年1月6日(火)

○ 鶏冠井コミセン／12月25日(木)、令和8年1月6日(火)

○ 上植野コミセン／12月25日(木)、26日(金)、令和8年1月6日(火)

○ 向日コミセン／12月25日(木)、令和8年1月6日(火)

※時間はいずれも午前10時～正午、午後1時～5時

● 対象／市内在住の小学5年生以上

☎ 物集女コミセン ☎ 921-1514、鶏冠井コミセン ☎ 931-4102

上植野コミセン ☎ 922-3580、向日コミセン ☎ 932-1826

■公民館

● 日時／12月25日(木)、26日(金)、令和8年1月6日(火)

午前9時30分～正午、午後1時～4時30分

● 場所／物集女公民館、寺戸公民館、森本公民館、鶏冠井公民館、上植野公民館

● 対象／市内在住の小学5年生以上

☎ 物集女公民館 ☎ 921-0048、寺戸公民館 ☎ 933-0031

森本公民館 ☎ 931-1183、鶏冠井公民館 ☎ 921-0063

上植野公民館 ☎ 921-0012

■図書館

図書館2階に常設の自習スペースは冬休みの間も開放しており、どなたでも利用できます。

調べ物はもちろん、学校の宿題や本を持ち込み、過ごしていただくこともできますのでご利用ください。

● 日時・場所／図書館開館日、図書館2階

☎ 生涯学習課 ☎ 874-2987

□ いずれも □

※ 事前申込み不要。

※ 飲食は、ふたがでできる飲み物（水筒、ペットボトルなど）のみ持ち込み可。

※ スマホ、タブレット、ゲーム機などの音の出るものの使用や、自習室での私語はお控えください。

みんなのひろば

竹灯籠を作る会

素敵なインテリアになる、竹灯籠作りに挑戦しませんか。電動ドリルを使って竹を彫り、竹灯籠を作ります。

●日時・場所／毎月第2土曜日 午前10時～午後3時、鶏冠井公民館

●参加費／月1500円(講師謝礼代) ※材料代1500円が別途必要です。

※道具は全て貸し出します。

●竹灯籠を作る会の荒木さん

☎090-5063-0073

ぽかぽかクリスマスマルシェ

●日時・場所／12月6日(土)午前10時～午後4時、女性活躍センターあすもあ

●内容／こども縁日や親子で楽しめるワークショップ、おにぎりや焼き菓子などの販売を行います。

※イベントの詳細など、詳しくはひまわりキッズぷらぷのInstagram (@himawari_kids_plus1) をご確認ください。

●ひまわりキッズぷらぷの今西さん

☎080-1467-0930

マリンピアでクリスマス

●日時／12月7日(日)午前10時～午後4時30分

ランティアアセンター(☎932-1960)へ。定員(10人)になり次第締め切り。

旧上田家住宅の催し

長岡宮内裏跡に建つ旧上田家住宅でさまざまなイベントを催します。

■旧上田家住宅のお餅つき

日本の伝統遊戯「投扇興」の体験もあります。

●日時／12月13日(土)午前11時～午後1時

●参加費／600円(材料代)

●定員／15人(要予約)

■第15回桓武天皇研究サロン

●日時／12月20日(土)午後1時30分～4時30分(要予約)

●内容／朗読『王朝序曲』永井路子／著

●参加費／500円(資料代)

●講師／梅本康広さん(向日市埋蔵文化財センター事務局長、五條陶子さん(朗読)

●上田さん

☎090-9627-8913

■192回煎茶に親しむ会

●日時／12月14日(日)午前10時30分～午後3時(要予約)

●参加費／900円(お茶菓子代)

●煎茶道方円流の高日さん

☎090-1905-0513

□いづれも□

●場所／旧上田家住宅

●場所／京都府立青少年海洋センター(マリンピア)
●内容／近隣の高校生の合唱やバンドライブの鑑賞、クラフトコーナー、飲食コーナー、施設無料公開
●京都府立青少年海洋センター
☎0772-22-0501

木と葉っぱとクリスマス

●日時・場所／12月14日(日)午後1時～4時、永守重信市民会館

●対象／4歳～中学生の女の子とその保護者

●内容／自然観察、ネイチャーゲーム、クラフト

●申込み／電子メールでガールスカウト京都府第37団の松田さん(✉asky037@gmail.com)へ。

アミドウィのクリスマス会

●日時・場所／12月14日(日)午後2時～4時、中小路家住宅

●内容／歌とピアノによるミニコンサート、みんなで歌うコーナー、クリスマス抽選会など

●参加費／2000円(ケーキ代、プレゼント代など)

●中小路さん ☎921-2657

「ごはん」上映会

●日時／12月19日(金)午前10時30分～午後0時30分(午前10時開場)、午後2時～4時(午後1時30分開場)

●場所／長岡京記念文化会館
●参加費／一般1400円(前売り1200円)、シニア・障がい者・3歳～高校生1200円(前売り1000円)
※賛助会員の場合、200円引き。
※字幕なし、音声ガイドアプリは未対応。

●長岡京記念文化会館
☎955-5711

クリスマススイーツ&英会話

アメリカ出身の英語講師とクリスマスクッキーを作りながらクリスマスの文化に触れます。

●日時／12月20日(土)午後2時30分～4時

●対象／小学生以上の方

●場所／バンビオ

●参加費／2000円(材料代、講師謝礼代)

※小学生は500円

●NPO法人KRL多文化共生はれのひのエイハーンさん

☎080-9168-0410

むいつツリのおしめ縄作り

お正月に飾る、しめ縄を作ります。

●日時／12月26日(金)午前10時～正午

●場所／福祉会館

●対象・参加費／市内在住の60歳以上の方、500円(材料代)

●申込み／12月1日(月)～15日(月)の間に電話で社会福祉協議会へ

令和8年はたちの集い

- 日時／令和8年1月12日(祝) 午前10時30分～(受付・開場 午前9時30分)
- 場所／永守重信市民会館
- 対象／市内在住(元在住者含む)の平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの方
- はたちの集い当日の注意事項
- 式典参加者専用の駐車場はありません。市民会館周辺の駐停車は、近隣住民の方々のご迷惑となりますのでおやめください。また、来場された方からすみやかに会館内(ホール)にご入場ください。
- ホールの収容人数の関係上、保護者などの同伴者の入場はできませんのでご了承ください。
- 市役所敷地内、市民会館内は全面禁煙です。
- 市民会館内は飲食禁止です。飲食物などをお持ちの場合、会館内への入場はご遠慮ください。
- 飲酒している方の入場は固くお断りします。
- そのほか、係員の指示に従ってください。

■20歳を迎えた方へのメッセージ募集

20歳を迎えた方の保護者の皆さまから、はたちのお祝いメッセージを募ります。


●申込み／12月19日(金)までに①住所 ②保護者氏名 ③はたちの方の氏名 ④電話番号 ⑤メッセージ(400字程度)を記載の上、郵送で生涯学習課(〒617-8665、住所不要)へ。

※①～④はメッセージ用紙と別にご記入ください。
※メッセージは当日会場内に掲示します。



●生涯学習課 ☎874-2987

広告



むこうdeカボの学び舎

令和7年度ゼロカーボン推進補助金エアコン買替え受付中！～令和8年2月27日(金)まで～

本格的な寒さが到来する季節です。効きの悪くなったエアコンを使用していませんか。要件を満たした場合、エアコンの買替えに要した費用に対して補助金を交付しています。

買替えをご予定の方は是非ご活用ください。

- 受付方法／窓口またはインターネット
- 補助額／設置費用の2割(上限4万円)
- 設置費用／購入エアコンの本体代金、取付け費用
- ※既設エアコンの取外し費用、リサイクル料などは対象になりません。
- 対象エアコン／買替え前のエアコンと比べて30%以上の省CO₂効果が得られるもの
- 設置後申請／購入したエアコンの代金支払日と設置日を比べて遅い方の日から30日以内

- 主な申請書類／領収書、保証書、設置前後エアコン写真(室内機の遠景、型番がわかる箇所)、省CO₂効果30%以上がわかる書類(「しんきゅうさん」の比較結果など)
- ※調べ方が分からない、型番が選択できないなどの場合は、ご相談ください。
- ※ご購入の前にご相談ください。
- ※買替え前のエアコンの写真がない場合は、補助金の交付ができません。
- ※エアコンの遠景写真は、周辺が写るように引いて撮影してください。

☎ゼロカーボン推進課 ☎874-3499



わが家のアイドル



1歳
寺戸町

みずた ちはる
水田 千晴ちゃん

はじめてのお誕生日に
ケーキ爆食い!
健やかに成長してね♪



1歳
寺戸町

おおわん あおい
大湾 蒼李ちゃん

元気にすくすく
育ってね♪

**就学前のお子さまの
写真大募集**

応募はメールで受け付け中
です。詳しくは、市
ホームページをご
確認ください。



消費生活
トラブル
A&Q

災害に便乗した悪質商法に
ご注意ください

Q 災害後の訪問業者の話
は本当か


A その場で契約するのは
危険

台風や地震などの災害の発生後は、
災害に便乗した悪質商法のトラブルが
多くなり注意が必要です。
工事の必要性や費用が適正なのか複
数の事業者から見積もりを取るなどし
て、検討をしましょう。
また「保険金が使えろ」と勧誘されて
もその場ですぐに契約せず、保険の適
用対象や、申請方法などを加入先の保
険会社に確認しましょう。事業者から
の訪問や電話勧誘を受けて契約した場
合、クーリング・オフできる可能性が
あります。

☎消費生活センター専用電話
☎931-8168

市役所問い合わせ先ファクス番号一覧					
問い合わせ先	ファクス番号	問い合わせ先	ファクス番号	問い合わせ先	ファクス番号
市役所(代表)	922-6587	公営企業課 上下水道施設課	933-3999	図書館	931-1081
地域福祉課	935-1346	議会事務局	931-4188	天文館	935-4380
障がい者支援課	932-0800	永守重信市民会館	874-1810	市民体育館	934-1657
教育委員会事務局 中央公民館事業担当	931-2555	文化資料館	931-1121	健康増進センター	932-5132
				乙訓消防組合 向日消防署	922-1190

上記または記事内にファクス番号の記載がない場合は、市役所(代表)までお願いします。




向日市LINE公式アカウント

友だち追加をお願いします！

向日市LINE公式アカウントでは、イベントのお知らせや最新情報をはじめ、災害時の避難所開設情報、職員採用に関すること、選挙投票日のお知らせなど、さまざまな情報を随時配信しています。

トーク画面のリッチメニューから、各種サービスのページや専用サイトへ簡単にアクセスすることができますので、ぜひご利用ください。



@mukocity

☎企画広報課 ☎874-1398

子育て支援拠点などの催し

問い合わせ	事業名	日時	ほか
成安幼稚園 ☎ 933-2218  ▲ホームページ	園庭開放	12月10日(水) 午前10時～11時	●対象／0歳～未就園児とその保護者 ●場所／成安幼稚園 ●内容／幼稚園で遊ぼう ※悪天候により中止する場合があります。
子育てひろば さくらんぼ ☎一般社団法人 いんふぁんとroom さくらんぼ ☎950-0153  ▲ホームページ	さくらんぼ★音で楽しむクリスマス会	12月19日(金) 午前10時～正午	●対象／0～3歳児とその保護者 ●場所／まちてらすMUKO ●内容／音楽に合わせて一緒にステップ。音楽とお話でとびっきりのクリスマス。クリスマスフォトブースや工作コーナーなど盛りだくさんです。
	ふたご・みつご訪問支援・おでかけサポート(利用者支援事業)	●内容／多胎育児の先輩ママや市の訪問支援事業に携わるスタッフがお手伝いに伺います。多胎育児家庭限定のオープンチャットも開設しています。 ●対象／妊娠中の方、0～3歳の未就園児とその保護者 ※多胎児支援は未就園児に限りません。	
つどいのひろば ねこぼす ☎NPO法人子育て支援ねこぼす ☎203-7738  ▲公式LINE	出張ひろば	12月11日(木) 午前10時～11時30分 ※毎月第2木曜日	●対象／0～2歳児とその保護者 ●場所／上植野コミセン ●内容／おもちゃをたくさん用意しています。みんなで楽しく交流しましょう。
	臨床発達心理士さんの日	12月23日(火) 午後1時～2時45分	●対象／妊娠中の方、0～2歳児とその保護者 ●講師／岡田みちるさん(臨床発達心理士) ●場所／つどいのひろばねこぼす ●内容／お子さんの発達のことや、ママの悩みなど
まこと幼稚園の催し ☎まこと幼稚園 マナ・ハウス ☎921-2202  さまざまなイベントを実施中	まこと幼稚園 マナ・ハウスのイベントなど	12月 4日(木)／助産師さんDAY・身体測定 11日(木)／ベビーマッサージ 13日(土)／パパとマナ・ハウス 15日(月)／クリスマスのお話会 22日(月)／赤ちゃんふれあいあそび ※詳しくはマナ・ハウスまでお問い合わせください。 電話の受け付けは午前9時30分～午後4時30分です。 イベント受け付け開始は、12月1日(月)からです。	

子育て支援情報

子育てセンターの催し

☎子育てセンター「すこやか」(保健センター2階) ☎・☎ 932-7830

事業名		日時		場所
年齢別遊びの日	ぶちぴよルーム (7か月未満)	毎週金曜日 午後1時30分～2時45分 (12月26日を除く)		子育て支援センターさくら
	とことこルーム (1歳4か月～2歳未満)	12月8日(月) 午前10時～11時15分		子育てセンターすこやか
	こすもすルーム (1歳9か月未満)	12月4日(木)、25日(木) 午前10時～11時15分 12月11日(木) 午後1時30分～2時45分		子育て支援センターこすもす
	ひまわりルーム (0歳～未就園児)	12月22日(月) 午前10時～11時15分		子育て支援センターひまわり
絵本館	こすもす絵本館	12月5日(金)	午前10時～11時15分	子育て支援センターこすもす
	ひまわり絵本館	12月19日(金)		子育て支援センターひまわり
さくらの遊びの日	ちいさいさくら (1歳9か月未満)	毎週火曜日と木曜日(12月30日を除く) 午前10時～11時15分 12月10日(水)、24日(水) 午後1時30分～2時45分		子育て支援センターさくら
	おおきいさくら (1歳9か月以上)	毎週水曜日と金曜日 午前10時～11時15分 (12月26日、31日を除く)		
園庭開放	第5保育所	12月11日(木)	午前10時～11時15分 雨天中止	<div>■すこやか講座「乳幼児のケガ・事故とその対応」</div> <div>●日時／12月15日(月) 午前10時～11時30分</div> <div>●対象／市内在住で就学前の子どもを子育て中の方15人</div> <div>●講師／赤十字幼児安全法指導員</div> <div>●申込み／電話で子育てセンターすこやか(☎932-7830)へ。</div> <div>●保育／1歳以上保育あり(定員10人要予約)</div>
	第6保育所	12月4日(木)		
つながりスペース	物集女コミセン	12月3日(水)	午前10時～11時15分	
	物集女公民館	12月17日(水)		
	寺戸コミセン	12月16日(火)		
	上植野コミセン	12月9日(火)、23日(火)		

※予約は不要です。
※各施設には駐車スペースがありません。車での来所はご遠慮ください。

子育ての相談

子育てセンターと子育て支援センターでは、来所または電話で育児相談ができます。
毎週月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後4時

☎子育てセンター「すこやか」(保健センター2階) ☎・☎ 932-7830

健康診査・教室など

●ウェルカムBabyクラス

12月18日(木)
開催時間／午後1時30分～3時30分

●乳児前期健診

12月11日(木)
受付時間／午後1時～2時30分

●乳児後期健診

12月23日(火)
受付時間／午後1時～2時30分

●1歳9か月児健診

12月2日(火)
受付時間／午後1時～2時30分

●3歳児健診

12月3日(水)
受付時間／午後1時～2時30分

●離乳食教室

12月17日(水)
受付時間／午前9時30分～9時45分

●健康・転入児相談

12月24日(水)
受付時間／午前9時30分～11時

●予防接種(BCG)

12月12日(金)
受付時間／午後1時10分～2時30分

※場所はいずれも、保健センター

☎健康推進課 ☎874-2697

Various Consultation

区分	各種相談・内容	日 程	場所・問い合わせ
法 律	無料法律相談〈予約制(電話のみ)、1人30分〉 弁護士が相談に応じます。 ※定員は各5人。相談時間の指定不可。 市内在住の個人が対象。	12月8日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は12月4日(木)午前9時から	女性活躍センターあすもあ ☎ 広聴協働課 ☎874-1409
		12月15日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は12月11日(木)午前9時から	
		12月22日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は12月18日(木)午前9時から	
くらし	困りごと相談 行政相談委員や人権擁護委員、行政書士、司法書士、社会保険労務士などが相談に応じます。相続、登記、債務整理、年金、人権や労働問題など、幅広くご相談ください。	12月9日(火)午前9時15分～正午 (受け付けは11時30分まで、待ち人数により変更する場合あり)	永守重信市民会館 第2会議室 ☎ 広聴協働課 ☎874-1409
	女性のための相談(予約制、1人50分) 女性カウンセラーが相談に応じます。 DV相談は年間を通じてお受けします。	12月10日(水)、24日(水) 午後1時10分～4時	☎ 広聴協働課 予約専用電話 ☎931-1144
	男性のための相談(電話相談) 男性のさまざまな悩みや不安について男性相談員が相談に応じます。	12月5日(金)午後7時～9時(受け付けは午後8時30分まで)	☎ 広聴協働課 相談専用電話 ☎950-0205
	年金相談(予約優先) 社会保険労務士が相談に応じます。	12月4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)午前10時～正午、午後1時～4時	東向日別館 ☎ 市民課 年金係 ☎874-2841
	心の健康相談(予約優先) 精神保健福祉士が相談に応じます。	12月2日(火)、9日(火)、16日(火)、23日(火)午後1時～5時	東向日別館 ☎ 障がい者支援課 ☎874-2574 ☎932-0800
	消費生活相談 悪質商法や訪問販売のトラブルなど、消費生活についての疑問、困りごとをお気軽にご相談ください。	月～金曜日(年末年始を除く) 午前9時～正午、午後1時～4時	本館1階 相談室1 ☎ 消費生活センター専用電話 ☎931-8168※要事前連絡
		土・日曜日、振替休日(年末年始を除く) 午前10時～午後4時 ※お急ぎの場合	☎ 独立行政法人国民生活センター 休日相談窓口 ☎局番なし188※電話相談のみ
	経営安定特別相談 市内中小商工業者の経営の改善と強化を図るため、税理士などが相談に応じます。	税務専門 12月2日(火)、16日(火) 午後1時～4時30分(受け付けは4時まで)	向日市商工観光振興センター ☎ 向日市商工会 ☎921-2732 ※要事前連絡
		経営専門 月～金曜日(年末年始を除く) 午前9時～午後5時	
	社会福祉協議会 「仕事と暮らしに関する相談窓口」 経済的な問題や就労経験がないなどで生活にお困りの方の相談に応じます。	月～金曜日(年末年始を除く) 午前9時～午後5時	福祉会館 ※車での来館はご遠慮ください。 ☎ 向日市社会福祉協議会 ☎932-1961※要事前連絡
福祉	障害者相談員による相談会 障がいのある方の生活における困りごとなどの相談会です。	12月15日(月)午後1時～3時	東向日別館 ☎ 障がい者支援課 ☎874-2574 ☎932-0800
子育て	家庭児童相談 家庭で子どもを養育する上でのさまざまな悩みや心配、子どもの虐待について相談に応じます。	月～金曜日(年末年始を除く) 午前9時～午後4時	東向日別館 ☎ 子ども家庭課 相談専用電話 ☎933-1199
	子育てコンシェルジュ 子育てに関する悩みの相談、子育て情報を提供します。	月～金曜日(年末年始を除く) 午前8時30分～正午、午後1時～5時	東向日別館 ☎ 健康推進課 相談専用電話 ☎874-3687

Health Promotion Information

地域健康塾

市内在住の65歳以上の方を対象とし、健康チェック(血圧測定など)、軽体操、交流会などをします。

●健康塾への参加は1人1か所です。

【午前の部】9時30分～11時

物集女公民館	12月2日、9日、16日、23日
寺戸公民館	12月3日、24日
寺戸コミセン	12月10日、17日
森本公民館	12月2日、9日、16日、23日
鶏冠井公民館	12月4日、11日、18日、25日
鶏冠井コミセン	12月4日、11日、18日、25日
上植野コミセン	12月5日、12日、19日、26日
向日コミセン	12月4日、11日、18日、25日
西向日コミセン	12月3日、10日、24日
向日台団地集会所	12月5日、12日、19日、26日
西部防災センター	12月1日、8日、15日、22日
福祉会館	12月1日、8日、15日、22日

【午後の部】1時30分～3時

上植野公民館	12月1日、8日、15日、22日
上植野コミセン	12月3日、10日、17日、24日
福祉会館	12月2日、9日、16日、23日
	12月5日、12日、19日、26日

問 高齡介護課 ☎874-2576

休日・祝日診療

●内科・小児科

乙訓休日応急診療所
(長岡京市下海印寺下内田101番地、☎955
3320)
診療日／日曜日・祝日・年末年始
受付時間／午前9時30分～午後4時



●外科

診療時間／午前9時30分～午後4時
【12月の当番】受診前に電話でご確認ください。

12月7日(日)	みなみ脳神経クリニック ☎754-6522
12月14日(日)	土井医院 ☎951-5577
12月21日(日)	馬場診療所 ☎959-1566
12月28日(日)	千春会病院 ☎954-2175
12月30日(火)	長岡京病院 ☎955-1151
12月31日(水)	新河端病院 ☎954-3136

問 健康推進課 ☎874-2697

スポーツフレンドシップ協定 連載

KaguyaLyze 編

©京都カグヤライズ
✉inquiry@kyoto-kagualyze.com



原点は「市民球団」 地域に届ける夢 希望



第9シーズンの開幕戦は8月1日、京都市のKBSホールで行われました。初日は昨シーズン王者・木下アビエル神奈川に3-2、2日目にはリーグ1位の日本ペイントマレッツに3-1と、強豪チームを相手に、カグヤライズは見事開幕2連勝を飾りました。チーム

創設以来の開幕ダッシュ 今季のカグヤは違う

京都を拠点とする卓球リーグの女子プロチーム・京都カグヤライズは、今シーズンで4年目を迎え、より地域に根ざしたチームとして新たな一歩を踏み出しました。

2022年の対戦では圧倒的な差を感じたという田村選手にとって、この勝利は努力の結晶であり、チームの成長を象徴する試合となりました。

また、田村選手はチーム創設時からのメンバー



注目の田村選手 五輪銀破る成長



創設以来初めて、短期間ながらもリーグ首位に立つ快挙を達成し、「今季のカグヤライズは違う」と多くのファンに期待を抱かせました。

特に注目を集めたのは、立命館大学出身の田村美佳選手。ヴィクトリーマッチでは五輪メダリスト・平野美宇選手を破り、チームに勝利をもたらしました。



バーとして、向日市での卓球イベントや子どもたちへの指導にも積極的に参加しています。

夏には勝山・西ノ岡両中学卓球部にボールとスタンドを寄贈しました。地域とともに歩む姿勢は、まさに「市民球団」カグヤライズの原点です。

今後も京都カグヤライズは、スポーツを通じて地域の皆さまとつながり、夢や感動を届けてまいります。

Library Information

図書館だより

公式ホームページ



電子図書館



おすすめ
新着本
一般図書

波乱万丈な頼子

真梨幸子／著
中央公論新社

70代の「頼子」という女性の動画チャンネルが気になる莉々子。困窮した生活の様子や、波乱に満ちた人生を語る姿が鼻につくのだ。そんな莉々子のちょっとした好奇心が命取りに!?

- 『移民が増えて、いいことって何だろう? 対話と議論にむけた12のギモン』 佐藤友則／著 明石書店
- 『はじめてのTセーター まっすぐ編むだけT字型シルエットのかんたんセーター』 毛塚みどり／著 グラフィック社
- 『探偵小石は恋しない』 森バジル／著 小学館
- 『登山大名 上・下』 諸田玲子／著 日経BP日本経済新聞出版
- 『踊り場に立ち尽くす君と日比谷で陽に焼かれる君』 金原ひとみ／著 朝日新聞出版
- 『草の豎琴』 トルーマン・カポーティ／著 村上春樹／訳 新潮社

向日市立図書館

京都府向日市寺戸町南垣内 40 番地の1

開館時間 午前10時～午後6時

電話番号 931-1181

F A X 931-1081

12月の休館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

● = 休館日



おすすめ
新着本
児童図書

のこったのこった

おおなり修司／文
中川学／絵 絵本館

東西の両横綱による大一番、「まったなし。てをついて、はっけよーい、のこった、のこった」取り組みはしだいにはげさをまし、はりてをうけた赤いまわしのおすもうさん「おこった、おこった」立ち合いは思わぬ展開に。

- 『人種は愉快なジグソーパズル』 小手鞠るい／著 河出書房新社
- 『ミルキーウェイ 竹雀農業高校牛部』 堀米薫／作 新日本出版社
- 『図書だよりとひみつのノート』 赤羽じゅんこ／作 はらぐちあつこ／絵 さ・え・ら書房
- 『双子のピアノ』 倉本由布／著 こりゆ／絵 アリス館
- 『ホテル・バルザール』 ケイト・ディカミロ／作 ジュリア・サルダ／絵 横山和江／訳 偕成社
- 『サンタがふたり?』 スズキトモコ／作 講談社
- 『しんしんゆきのふるばんに』 あべ弘士／作・絵 ひかりのくに

年末年始に関するお知らせ

■ 図書の貸出し期間を3週間に延長します

- 期間／12月14日(日)～27日(土)

■ イオンモール京都桂川に設置している返却ポストを閉鎖します

- 期間／12月28日(日)～令和8年1月4日(日)
- ※ 図書館のブックポストは利用できます。



クリスマスおはなし会

まちにまったクリスマス! いっしょにおはなしを楽しみましょう。どうぞお楽しみに。

- 日時／12月25日(木) 午前の部 午前10時30分～11時20分
午後の部 午後2時～2時50分
- 対象／4歳～小学生(保護者同伴可)
- 申込み／12月3日(水)から整理券(無料)を図書館で配布。

大人の朗読会

図書館ボランティア「大人の朗読会」が送る朗読の世界に耳を傾けてみませんか。

- 日時／12月9日(火) 午後2時～3時
- ※ 申込みは不要です。当日図書館までお越しください。

場所／いずれも図書館

スマートフォンやパソコンから 電子図書館もぜひご利用ください!

広報むこう／2025年12月号

まちの話題

1 - Y R A I D I O T O P H



10/2

ねんりんピック出場報告

「第37回全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック岐阜2025)」に出場される、3人の方が出場報告のために来庁されました。出場選手からは、大会への意気込みが語られ、安田市長からは激励の言葉とともに、花束を贈りました。

2 - Y R A I D I O T O P H



10/16

タイ王国青少年芸術団 表敬訪問

タイ王国のブッサバー少女舞踊団が市に来訪され、伝統的なタイ舞踊を披露されました。向日市への訪問は、今回で6回目となります。また、10月18日、19日に梅小路公園で開催された「日タイカルチャーフェアin京都2025」にも出演されました。

3 - Y R A I D I O T O P H



10/16

絵画寄付 感謝状贈呈式

岡島美鈴さまから、公民館への展示として、絵画と額縁をご寄付いただきました。そのご厚意に対して、安田市長から感謝状を贈呈しました。

4 - Y R A I D I O T O P H



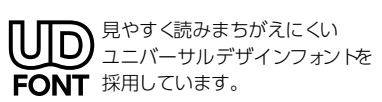
10/24

大相撲向日場所 開催報告

令和8年4月3日(金)に市民体育館で開催される、大相撲向日場所の開催報告のため、日本相撲協会の枝川親方が来庁され、パネルを贈呈いただきました。




「広報むこう」は原則、発行日の3日前から発行日までの間で各戸配布しています。配布に関するご要望などは、公益社団法人 向日市シルバー人材センター (☎ 932-3987、FAX 934-8600) へ。



向日市民憲章

1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
1 きれいな緑と水と空を守りましょう
1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
1 すぐれた教育と文化を育てましょう
1 明るいくらしと福祉のまちをきざきましょう


むこまる
(昭和52年11月3日制定)